



暮らしのそばに、ほら世界。



2022年9月15日  
JRE ベビーカーシェアリング有限責任事業組合  
一般社団法人長崎国際観光コンベンション協会  
株式会社ジェイアール東日本企画

## ベビーカーレンタルサービス「ベビカル」西九州新幹線の開業にあわせて長崎初導入！ ～9月23日 JR長崎駅総合観光案内所でサービス開始～

- JRE ベビーカーシェアリング有限責任事業組合（組合員：東日本旅客鉄道株式会社、株式会社ジェイアール東日本企画）は、子育て世代が子供たちと気軽に外出できる社会の実現を目的として、外出先でも便利に利用できる、予約可能なベビーカーレンタルサービス「ベビカル」を展開しています。
- 今回、一般社団法人長崎国際観光コンベンション協会の協力の下、新たに JR 長崎駅総合観光案内所でサービスを開始します。九州エリアでの「ベビカル」導入は2箇所目となります。
- 首都圏を中心に累計 95 箇所での展開となり、今後も子育て世代の方々がより気軽に外出できる環境づくりを目指して、拠点拡大およびサービスの拡充を図って参ります。

### 1. 概要

導入箇所 ベビカル貸出時間 (※1)	■JR 長崎駅 総合観光案内所 【ベビカルステーション（有人）】 全日 8:00～18:30
サービス開始日	2022年9月23日(金) (※2)
事業主体	JRE ベビーカーシェアリング有限責任事業組合
利用料金（税込）	はじめの1時間 250円、以降30分毎に100円 12時間最大 1,500円、12時間以降30分毎に100円 (※3)
お客さま問合せ先	0120-619-305（営業時間 8:00～21:00 年中無休）

※1 予告なく休業・変更・休止する場合があります。あらかじめご了承ください。

※2 予約開始は2022年9月15日(木)14:00からとなります。

※3 ベビカルの利用には、専用ウェブサイト (<https://babycal-jre.com/>) からの登録が必要です。  
クレジットカードによるWEB決済になります。会員登録で初回1時間無料クーポンを配布中です。

### 2. 導入箇所

#### JR 長崎駅 総合観光案内所

長崎県長崎市尾上町 1-60 JR九州 長崎駅構内  
観光案内所カウンターで貸出を行います。

ベビカルのほか、ロープウェイ往復前売券、電車一日乗車券や長崎バスの1日券などお得なチケットを販売しています。手荷物配送サービス「手ぶらで長崎観光」の受付や、観光施設等のパンフレットの入手や情報収集などもできます。



JR 長崎駅 外観(提供：JR九州 鉄道・運輸機構)



総合観光案内所イメージパース

### 3. ベビカルのご利用方法【ベビカルステーション（有人）】



①専用 WEB サイトで会員登録をしたうえで、日時・場所を選択し、予約します。



②係員にご予約コードを提示ください。

③ご予約確認が取れましたら、係員よりベビーカーをお渡します。



④お出かけを楽しみましょう。予約終了時間までに貸出場所にご返却ください。

#### ■長崎県長崎市について

2022年9月23日に開業する西九州新幹線の終着点である長崎市は、九州の西端、長崎県の南部に位置する人口約40万人の中核市です。江戸時代には西洋に開かれた唯一の貿易・文化の窓口として栄え、ポルトガルやオランダ、中国など海外との交流から生まれた、和華蘭文化と称される独特の文化や伝統のほか、豊かな食、様々な文化や恵をもたらした海、世界恒久平和を願うまちといった多くの普遍的な価値を持っています。さらに世界遺産の登録や世界新三大夜景の認定など時代に合わせて古いものと新しいものが混ざり合い、溶け合い絶えず変化し続けています。

※ 詳しくは長崎市観光公式 WEB サイト <https://www.at-nagasaki.jp/>



軍艦島



鍋冠山からの眺め



出島の街並み

#### ■ベビカルについて

「もっと気軽に子供と外出できる社会を！」をコンセプトに、子育て世代が子供と気軽に外出できる社会の実現を目的とした、外出先でも便利に利用できる予約可能なベビーカーのレンタルサービスです。観光や旅行の際はもちろん、お買い物やランチなど短時間でも気軽にご利用いただけます。※WEB サイト：<https://babycal-jre.com>

・今後のサービス拡大について

①引き続き、首都圏ターミナル駅やJR東日本グループ以外の施設を含む観光・イベント需要が高い場所などを中心に、サービス展開箇所の拡大を進めます。

②将来的には既存サービスとも連携し、MaaSサービスとして充実させ、お客さまにとってより使いやすいサービスを検討します。

③気軽にお子さまと一緒に外出できる社会を創造し、子育て世代の課題を解決するとともに、ベビーカーレンタルのインフラ化を目指します。

